

4ポート802.3at準拠のPoE +工業用ウォールマウントギガビットルータ



オールインワン産業ルータは、ネットワークのIoTを強化します

PLANET WGR-500-4Pは、モノのインターネット (IOT) ネットワーク用に設計された8023atのPoE +機能を持つ工業用ルータです。そのような工場、輸送、政府の建物、および他の公共の場などの産業用ネットワークに、より効率的にイーサネットのPoE PDの管理を容易にするパワー出力と一意のPoE機構の最大120ワットの最大値を有することが可能です。また、次のような特別な管理と運用機能を備えています。WGR-500-4Pは、業界のルータアプリケーションに最適なソリューションです。

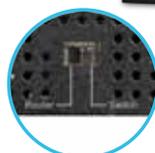
- ウィザードのデザインおよびIPv6 / IPv4サポート
- ルータやスイッチの作業モード
- 802.1Q VLANセキュリティとファイアウォール
- PoEの使用状況インジケータと管理
- 48-56V DCデュアル電源設計



デュアル電力設計



PoEの使用状況インジケータ



ルータ/スイッチ・モード用DIPスイッチ



USBバックアップとシステムの復元

物理ポート

- IEEE 802.3afの/ 802.3atの用のPoEインジェクタとの4ポート10/100 / 1000BASE-T RJ45
- WANポート又はLANポートインターフェイス (ルータモード/スイッチモード) 用の1ポート10 / 100 / 1000BASE-T RJ45
- 設定ファイルのバックアップと復元のための1つのx USB 3.0ポート

パワー・オーバ・イーサネット

- パワードIEEE 802.3af準拠/ 802.3atのデバイスの4ポートまで
- PoE電力は、それぞれのPoEポートの36ワットまでサポート
- オートは、受電デバイス (PD) を検出します
- 100メートルまでのリモート給電

•PoEの管理

- PoE対応ポートのステータスの監視
- 総PoE電力の予算管理
- ポートのPoE機能ごとに有効/無効
- PoEポートの給電優先順位
- 1ポートのPoEポートの電力制限
- PD分類検出
- PoEの生きチェック

工業用ケースとインストール

- 固定壁取り付け、磁気壁取付またはDINレールデザインとコンパクトサイズ

•IP30メタルケース

サポート-10から60 Cの動作温度は度

- ESD 6KV DCイーサネット保護をサポート

•デュアル電源入力デザイン

- 極性の48V~56V DC全体の電源入力の逆機能を保護
- 3ピン端子ブロックまたはDCジャックコネクタ

レイヤ2つの機能

- IEEE 802.1Q VLANをタグ付けサポート
- サポートIEEE 802.1Dスパンニングツリープロトコル (STP)

レイヤ3つのIPルーティング機能

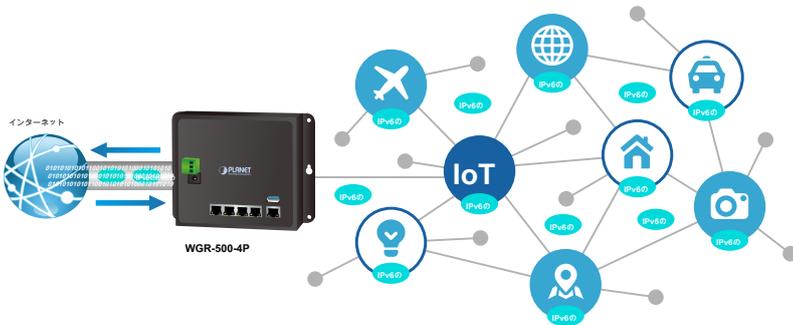
•IPv6のサポート

- WANインターネットタイプ：動的IP (DHCPクライアント)、静的IP、PPPoEの、L2TP、PPTP
- 静的および動的 (RIP1および2) ルーティング
- ポートフォワーディング、DMZ、UPnPの様々なためには、サポート

IoTネットワークのためのIPv6サポート

新しいIoTデバイスの十億を毎年市場に参入すると、IPv4のは、すべてのIoTの製品を一緒に結ぶの要件を満たすことができないという問題に直面しています。IPv6は、すべての現在および将来のIoTデバイスに固有の64ビットのホストIDを提供し、高度にスケーラブルなアドレス体系を提供しています。任意の現在および将来の通信機器のニーズに対応するのに十分です。それはIPv6がIoT製品は、伝統的なNATやファイアウォールの問題の全てを回避することなく、一意にアドレス指定することができますを意味します。

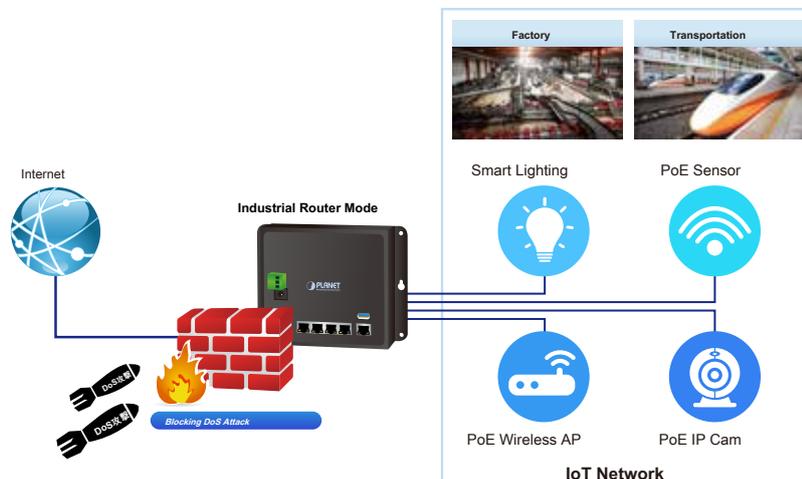
WGR-500-4Pは、完全なIPv6インフラストラクチャへのIPv4ベースのネットワークからのスムーズな移行パスを有する産業用イーサネットを確実にするためにIPv6とIPv4の両方をサポートします。これは、IPv6クライアントにアドレスとIPv4環境経由のIPv6トラフィックを渡し割り当てます。WGR-500-4Pは、IPv4トンネル (6to4の遷移トンネル) のIoT接続のための実装をサポートします。



ファイアウォール保護を確保

サービス拒否攻撃 (DoS攻撃) は、リソースを消費し、したがって、ユーザのネットワークとアプリケーションのアクセスを拒否しようとしています。偽装されたSYNフラッドと死のpingを実際のサーバーリソースを消費し、または中間通信機器のものを、ファイアウォールやロードバランサなど、およびUDP / ICMPの洪水のような他、ボリュームベースの攻撃やその他 - DoS攻撃の2種類があります。攻撃サイトの帯域幅を飽和させる-packet洪水。

WGR-500-4Pは、サービス拒否 (DoS) などの攻撃をネットワーク化し、攻撃が発生する前に悪意のあるトラフィックを新興に対してのIoTデバイスを保護するためにファイアウォールを提供します。ファイアウォール保護と、それは脅威からのIoTネットワークを防ぎ、より安全なネットワークが続きます。



ネットワークアプリケーション

- IP / MACベースの帯域制御
- ダイナミックDNSとPLANET DDNSをサポートしています

セキュリティ

- ポートフィルタリングを使用すると、許可またはインターネットにアクセス可能なアプリケーション防のいずれかすることができます。
- MACフィルタリングを使用すると、自分のMACアドレスに基づいてコンピュータとデバイスを含めるか除外することができます
- URLフィルタリングを使用すると、URLリストにインターネットのウェブサイトへのアクセスを制御することができます
- IPソースガードは、IPスプーフィング攻撃を防止します
- DoS攻撃の防止

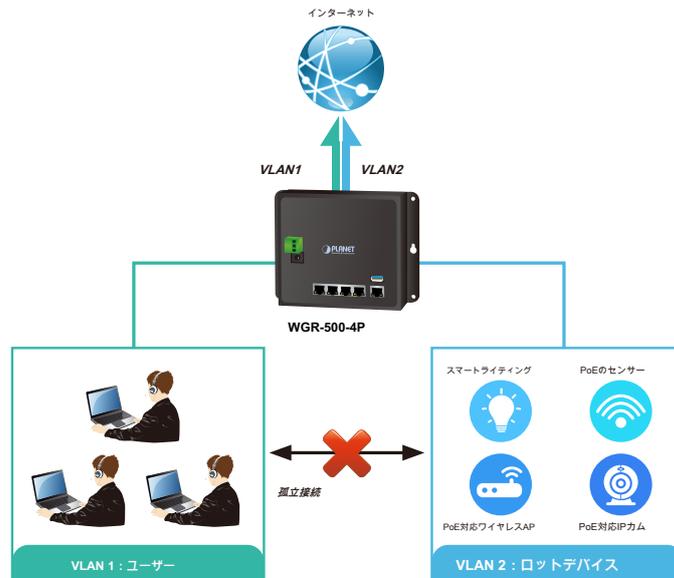
管理

- 管理インターフェイス
 - ウェブGUI管理
- Static and DHCP for IP address assignment
- System Maintenance
 - Firmware upload/download via HTTP
 - Hardware reset button for system reboot or reset to factory default
- NTP Network Time Protocol
- Event message logging to remote syslog server
- PLANET Smart Discovery Utility for deployment management

VLAN Support for Isolated Traffic and Security

仮想LAN (VLAN) をイーサネットスイッチの物理ポートを分離するために論理グループの技術を提供します。これは、異なるユーザのためのいくつかの部分にプライベートネットワークを分離することができます。あまりにも多くのコンピュータやネットワーク機器が同じネットワークセグメントにある場合、それはローカルに重いトラフィックになります。また、VLANはネットワーク管理者は、各ポートと何でも使用を許可されているリソースを制御することができ、ネットワークのセキュリティが強化されています。

WGR-500-4Pは、ユーザーとのIoTデバイスのトラフィックを分離するために、トラフィックを制御し、二つのグループの接続を分離するためのインテリジェントなトラフィックフォワーダとして働くことができる802.1Q VLANをサポートしています。これは、帯域幅を最適化するだけでなく、ネットワークのセキュリティを向上させるだけでなく。



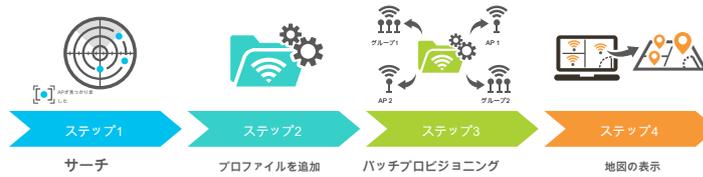
*マネージドAPの集中リモートコントロール**

IGS-10020HPT PoEスイッチは、ピングアクションを経由してリアルタイムに接続されているPDの状態を監視するように設定することができます。PDが動作し、応答を停止すると、IGS-10020HPTは、PoEポートの電源をリサイクルし、仕事に戻ってPDをもたらすでしょう。また、大幅にPoEポートは、このように、管理者の管理負担を軽減し、PDの電源をリセットすることが、信頼性を向上で。



たとえば、同じモデルの複数のSmart APを設定するには、WGR-500-4Pは、一元管理のための管理グループにそれらをクラスタ化することができます。いつでも必要に応じて、無線APは柔軟拡張することができます、または無線APグループから削除します。APのクラスタではなく、それらを別々に設定を構成するので単一のエントリポイントを通じてバルクプロビジョニングとバルクファームウェアのアップグレードに利益をもたらします。

4つのステップと簡体クラスタ管理



*注：機能は、ファームウェアのアップグレードを経由して利用できるようになります。

内蔵パワードデバイス管理のためのユニークなPoE機能

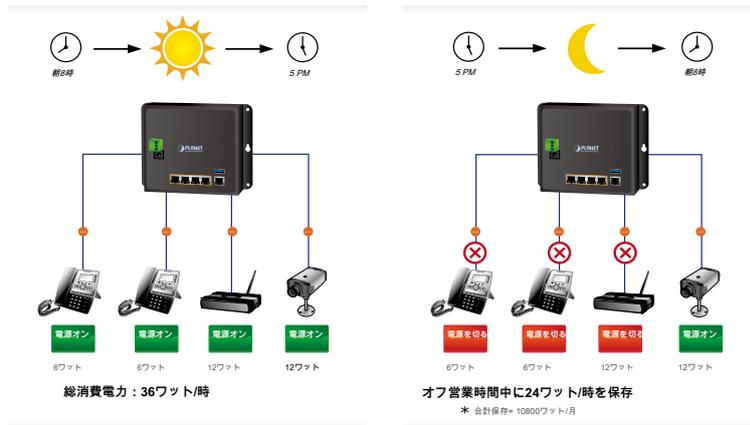
WGR-500-4Pは、電力出力の最大120ワットの最大値を有することが可能であり、ポートごとに36Wまで送達することができます。また、次のような特別なPoEの管理機能を備えています：

■ PoEの使用状況の監視

PoEの使用状況を監視して、そのような電圧及び高い温度に対する過負荷、低電圧として、各ポート、総PoE電力使用量とシステム状態のPoEの負荷を示すことができます。ユーザーは直接WGR-500-4PのリアルタイムのPoE作業条件に関する詳細な情報を入手することができます。

■ PoEのスケジュール

エネルギーの動向世界的な節約と環境保護への貢献の下では、WGR-500-4Pは、効果的に、高ワットのパワーを与える能力のほかに電源供給を制御することができます。「PoEのスケジュール」機能を使用すると、指定された時間間隔の間に各PoEポートのPoE給電を有効または無効にするのに役立ちます、中小企業や企業がガと予算を節約するための強力な機能です。また、営業時間外に使用されてはならないのPDの電源をオフにすることにより、セキュリティを向上させます。

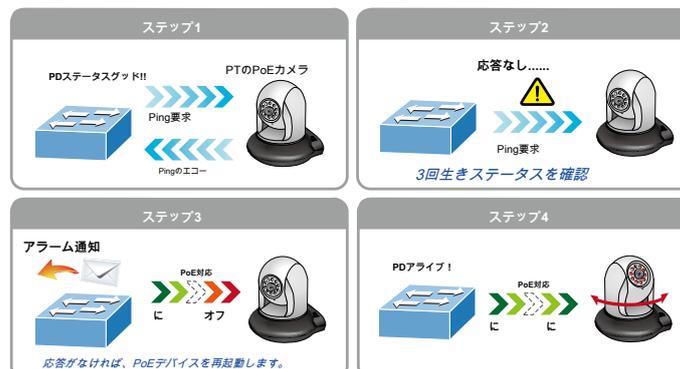


■ スケジュールパワー・リサイクル

WGR-500-4Pは、接続されたPoE対応IPカメラまたはPoE対応ワイヤレスアクセスポイントのそれぞれは、毎週特定の時間に再起動することができます。したがって、IPカメラやバッファオーバーフローに起因するAPの衝突の可能性を低減します。

■ PD生きチェック

WGR-500-4Pは、ピング作用を介して、リアルタイムで接続PDの状態を監視するように構成することができます。PDが動作し、応答を停止したら、WGR-500-4Pは、PoEポートの電源を再開し、仕事に戻ってPDをもたらすでしょう。それは非常にPDの電源をリセットし、管理者の管理負担を軽減PoEポートを介してネットワークの信頼性を向上させます。



革新的な壁掛け設置

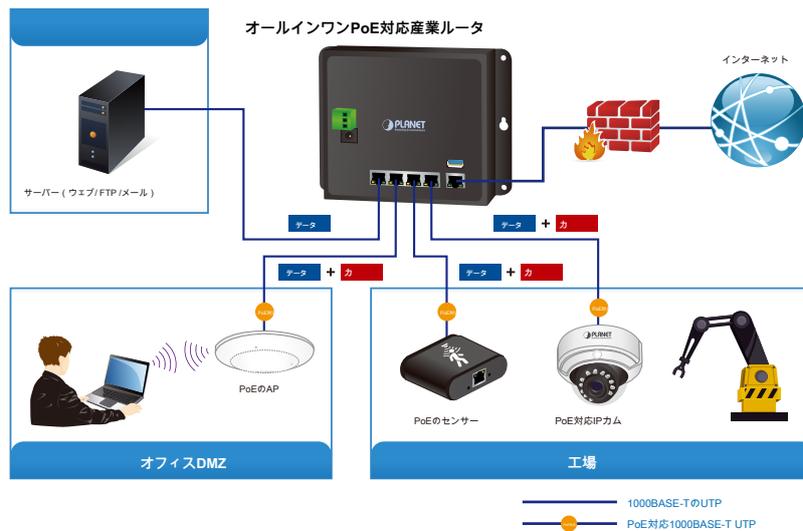
WGR-500-4Pは、特にそのような壁エンクロージャ又は電気弱いボックスなど、狭い環境にインストールされるように設計されています。、コンパクトフラットとwallmountedデザインは、任意のスペースが制限された場所に簡単に収まります。これは、技術者にとって非常に便利なエンクロージャ内に配置されたWGR-500-4Pの設置、ケーブル配線、LEDの監視および保守を行う、ユーザーフレンドリーな「フロントアクセス」設計を採用しています。WGR-500-4Pは、磁壁が取り付けたり、それによって、その使い勝手をより柔軟になって、DINレール取付固定壁によってインストールすることができます。



アプリケーション

セキュアな産業用ネットワーク

PLANET WGR-500-4PVはインクルードは、工場や多くの異なった部門を持っている会社のための工業用アプリケーションにオールインワンルータとして動作することができます。4のPoE +まで提供する、インラインパワーインターフェイス、WGR-500-4PVは、中央のPoE IPカメラおよびPoEセンサが内蔵されている工場への電力供給を管理することができます。また、オフィスドキュメントのデータ接続を提供します。同時に、WGR-500-4PVは、良好な性能を持っているVLANを持つユーザーとのIoTデバイスを分離することができます。ファイアウォール保護と、それはこのように産業用ネットワークをより安全になって、脅威からのIoTネットワークを防ぐことができます。



仕様

製品	WGR-500-4P	
ハードウェア仕様		
インタフェース	LAN	4×10/100/1000 BASE-T、オートネゴシエーション、自動MDI / MDI-X RJ45ポート
	WAN	1×10/100/1000 BASE-T、オートネゴシエーション、自動MDI / MDI-X RJ45ポート
USBポート	バックアップおよび設定ファイルの復元のための1つのx USB 3.0	
ディスプレイ	ルータとスイッチモードの場合	
リセットボタン	<5秒 : システムの再起動 > 5秒 : エキスポート時のデフォルト	
ESD保護	6KV DC	
エンクロージャ	IP30メタルケース	
インストール	DINレールまたは壁取り付け	
コネクタ	電源入力用の取り外し可能な3ピン端子台 - 電源用ピン1/2 (ピン1 : V+ / ピン2 : V-) - 2.1ミリメートル中央のホールとアースDC電源ジャックのピン3	
LEDインジケータ	システム : 10/100 / 1000T RJ45ポート毎のインターネット (グリーン) PWR (緑) SYS (緑) : 10/100 LNK / ACT (緑) 1000年LNK / ACT (オレンジ) のPoE使用法 : 120W (オレンジ) 90W (オレンジ) 60W (オレンジ) 30W (オレンジ)	
寸法 (幅×奥行き×高さ)	180 X 140 X 24.4ミリメートル	
重量	714グラム	
電源要件	Dual 48~56V DC (>51V DC for PoE+ output recommended)	
Power Consumption	Max. 7.3 watts/24.9 BTU (Power on without any connection) Max. 132 watts/450 BTU (Full loading with PoE)	
Router Features		
Internet Connection Type	Shares data and Internet access for users, supporting the following internet accesses: ■ PPPoE ■ Static IP ■ Dynamic IP	
Routing Protocol	Static routing RIPv1/2	
Security	DOS protection MAC/IP/Port/URL filtering	
Protocol/Feature	802.1Q tag-based VLAN 802.1d spanning tree QoS NAT and HW NAT Port Forwarding DMZ UPnP and PLANET DDNS	
System Management	Web-based (HTTP) configuration SNMP time synchronization System log supports remote log SNMP v1, v2c	
Power Over Ethernet		
PoE Standard	IEEE 802.3at Power over Ethernet Plus/PSE	
PoE Power Supply Type	End-span	
PoE Power Output	IEEE 802.3af Standard - ポート48V~51V DC (電源に依存)、最大パワー。15.4ワットIEEE 802.3at準拠規格 - ポート51V~56V DC (電源に依存)、最大パワー。36ワット	
電源ピン割り当て	1/2 (+)、3/6 (-)	
PoE電力バジェット マックス。クラス4のPDの数	120Wの最大 (電源入力に応じて) 4	
規格への準拠		
企業コンプライアンス	FCCパート15クラスA、CE	
安定性試験	IEC60068-2-32 (自由落下) IEC60068-2-27 (ショック) IEC60068-2-6 (振動)	

標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3uの100BASE-TX / 100BASE-FX IEEE 802.3abにギガビット1000T IEEE 802.3afのパワーイーサネットIEEE 802.3atの電力オーバーイーサネットプラスIEEE 802.1DスパンニングツリープロトコルIEEE 802.1pのサービスクラスのIEEE 802.1Q VLANタギングを越えますRFC 768 UDP RFC 793 TFTP RFC 791 IP RFC 792 ICMP RFC 2068 HTTP
環境	
動作温度	-10〜60度C
保管温度	-20〜70度C
湿度	5〜95% (結露しないこと)

オーダー情報

WGR-500-4P	4ポート802.3at標準のPoE +工業用ウォールマウントギガビットルータ
------------	--

関連製品

WGR-500-4PV	4ポート802.3at標準のPoE +およびLCDタッチスクリーン付き工業用ウォールマウントギガビットルータ
ICA-3250	1080 IR弾丸のPoE IPカメラ
WDAP-C7200E	1200Mbps 802.11acデュアルバンド天井マウントワイヤレスアクセスポイント
WNAP-C3220E	300Mbpsの802.11nの天井マウントワイヤレスアクセスポイント
WNAP-W2200UE	300Mbpsの802.11nのインウォールワイヤレスアクセスポイントのw / USB充電器 (EUタイプ、802.3af標準/時)
POE-162S	イーサネットとスプリッタを越えるIEEE 802.3atのギガビット・パワー
IPoEで-162S	イーサネットスプリッタを越える産業IEEE 802.3atのギガビットハイパワー
POE-E201	ギガビットイーサネットエクステンダー以上のIEEE 802.3atのパワー
IPoEで-E202	2ポート802.3af標準のPoEエクステンダーへの産業1ポート802.3at標準のPoE +